

ご支援を戴いております賛助会員の皆様へ

平成 30 年 4 月 通算 10 号

一般社団法人 **ちいのひろば**

代表理事 小田原 裕一

活動報告

■ご挨拶■

- ・平素は小さな当法人へ、温かいご支援とお力添えを戴き、心から感謝を申し上げます。
この活動報告書も、お陰さまで今回節目の第 10 号となりました。

「夢の実現」にご支援戴く賛助会員の皆様方や、お力添えを戴く企業様に感謝の気持ちを忘れることなく、微力ながら「夢の実現」を目指して引続き努力をし続けて参ります。

今後とも、どうぞ宜しくお願い申し上げます。

皆様に感謝

■平成 29 年度、北九州での上期（平成 29 年 7 月～12 月）活動報告と

下期（平成 30 年 1 月～6 月）の活動報告および予定■

- ・まずは昨年 10 月 16 日付で、地元の大手スーパー「(株)ハローデイ」様（以下「ハロ-デイ」）と業務提携を結び、当法人の代表理事が「ハロ-デイ」サービスセンター（本社）内に新しく開設されました障がい者雇用の担当窓口や、就労環境の整備を行う「※ チャレンジパートナー雇用促進室」の室長に就任致しました。 ※ハロ-デイでは、様々な障がいを持たれて働かれておられる皆さんを「チャレンジパートナー」と呼んでいます。県内の特別支援学校の生徒さんをはじめ、就労移行支援事業所等からの実習依頼の窓口をはじめ実習期間中のサポートや、実習後の就労等について様々な準備や打合せを担当しました。現在も継続対応中ですが、この春に特別支援学校を卒業された 3 名の生徒さんが「ハロ-デイ」の各店舗で実習し、本人の能力を評価され 3 月 16 日付（ハロ-デイでの新年度）で入社し、各々が適材適所で社会人としてスタートをしており、その後の定着支援にも携わっております。



また「ハロ-デイ」全 55 店舗の店長には、昨年 4 月より約 1 年をかけて企業において障がい者の雇用の義務と、何故「ハロ-デイ」が本格的に障がい者雇用の促進を行っていくのか等の研修会を計 6 回実施終了し、来月からは各部門ごとの責任者向け研修も担当し、行ってまいります。現在「ハロ-デイ」様では約 90 名のチャレンジパートナーさんが勤務されており、その皆さんについても風通しの良い就労環境構築の為に、担当スタッフ（社内ジョブコーチ）を配置し、フォロー体制を作っていく予定です。

福岡市が本社の「(株)シーエスエコ」様とは、引続きプリンタのインクの詰替え業務を引受けており、今後も障がいをお持ちの方々が、適材適所で能力を発揮出来るような業務等を検討戴き「ハロ-デイ」のチャレンジパートナーさんも将来的に参画が可能で、少しでも皆さんの賃金UPに繋がる仕組み作りを行っていく予定です。 *沖縄の就労支援事業所とはスタート予定（詳細は次頁の沖縄業務報告にて）

大分県別府市の「社会福祉法人 太陽の家」様と「H・D・E」との協業等についても、継続的な打合せを行っており、行政（北九州市）も含めた就労の仕組み作りの話し合いを継続していく予定です。 *次回は4月3日を予定しています。

4月以降も長年の「夢の実現」に向け、皆様方の温かいお力添えを引続き戴きながら、下期も上期以上の成果が残せるよう、1歩ずつ歩んでまいります。

最終目標である、個性（障がい）等を抱えた方々が、将来親御さん達が他界された後、心から安心して暮らせる環境（仕事と住居）を整えた「福祉のコミュニティーの街作り」開設に向けひとつひとつ事業を焦ることなく進めて参りたいと思っています。

また賛助会員の会員数の拡大（事業へのご理解ご支援のお願い）にも引続き努めておりますが残念ながら安定した活動資金の確保には至っておりませんので、引続き今後も継続的に支援のお願いに努めて参ります。

■平成29年度、沖縄での上期（平成29年7月～12月）の活動報告と 下期（平成30年1月～6月）の活動報告および予定■

ドルフィンセラピー受講ツアーについては、本年度もホームページでのお問合せやお電話にて数件のご相談を戴きましたが、助成金利用が出来なくなりましたので、セラピー受講料の全額自己負担等では、結果的に現状1組も受講は出来ませんでした。

また沖縄県内での就労支援事業については、2ヶ月に1度の沖縄オフィス入りにて、ご協力を戴いております企業等や、沖縄県内の障がい者雇用に関わる皆様方と定期的に面談等をさせて戴き、保護者の方々のご意見やご希望もお聴きしながら、将来の就労支援事業開設等に向けて引続き話し合いを行わせて戴きました。

また福岡市が本社の「株式会社シーエスエコ」様の、インターネットでの九州・沖縄の無添加食材を中心とした販売の中で、沖縄県内の就労支援事業所「はんど in はんど」さんの利用者さんが作られる無添加の黒蜜石鹸の販売を開始する予定です。



沖縄市とうるま市で、有料介護老人ホームの運営をされています「株式会社トータルライフサポート研究所」様の施設では、現在知的障がいを抱えた方々が4名就労されておられますが、今後も北九州での当法人の障がい者就労支援のノウハウも生かしながら、沖縄県でも障がい者雇用の拡充を計っていけるように引続き協力し、将来的には就労支援等の人材育成を兼ねた事業所の開設に繋がるよう、今後も定期的（2ヶ月に1回程度）に沖縄での活動を継続していきます。

以上が、平成30年3月末における一般社団法人 **ちいのひろば** の活動報告となっております。ご支援を戴いております賛助会員の皆様には、心から感謝を致しております。

今後も一般社団法人 **ちいのひろば** は「夢の実現」に向けて、北九州と沖縄（那覇）を拠点にしコツコツ努力し続けて参りますので、引続き温かいご支援とご協力の程、宜しくお願い申し上げます。次回の活動報告（第11号）は、本年10月頃を予定しております。